

我が家のアイドル募集

締切は、1歳の誕生日です。お子さんの名前（ふりがな）・性別・誕生日・住所・電話番号・保護者氏名を書いた「メモ書き」と写真（裏面に名前明記）を、郵送、メール（5MB以内）、または直接広報聴係（市役所本館3階）へお持ちください。

※写真は頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるものを用意してください。

〒322-8601 今宮町1688-1

広報聴係「我が家のアイドル係」
メール koho@city.kanuma.lg.jp

右のQRコード
からもアクセス
可能



1歳を迎えたお子さんをご紹介します。

※10月18日～11月15日生掲載



見野
山越 奨史くん
(H30.10.18生)



下武子町
梁取 葉琉くん
(H30.10.23生)



千渡
大塚 心楓ちゃん
(H30.10.25生)



中粕尾
神山 剛毅くん
(H30.10.30生)



花岡町
中野 友乃ちゃん
(H30.10.30生)



松原1丁目
鈴木 海音ちゃん
(H30.10.31生)



磯町
中田 十和子ちゃん
(H30.11.3生)



西鹿沼町
益子 裕成くん
(H30.11.3生)



上野町
宇梶 咲良ちゃん
(H30.11.5生)



栄町3丁目
阿美 隼太郎くん
(H30.11.9生)



上石川
宇賀神 旭くん
(H30.11.9生)



花岡町
竹澤 亜弥ちゃん
(H30.11.9生)



上野町
木村 奏斗くん
(H30.11.10生)



御成橋町1丁目
近藤 暖真くん
(H30.11.12生)



玉田町
中村 彩葉ちゃん
(H30.11.12生)



緑町2丁目
上澤 立輝くん
(H30.11.14生)



栄町3丁目
大平 匠真くん
(H30.11.15生)



上野町
床井 星理菜ちゃん
(H30.11.15生)

100歳万歳！

おめでとうございます。



花岡町
金子 フヨさん
(T8.12.9生)



草久
福田 リンさん
(T8.12.15生)

ステキな発見!

株式会社ナカニシ

石原 隆史さん(21歳・下久我)

プロフィール

趣味…ドライブ、スノーボード

好きな食べ物…ハンバーグ、そば



石原さんが担当するのは、歯科医が使用する治療用ドリル(ハンドピース)の部品を加工する仕事。中でも金属を削り、歯車を加工する「歯切り」という工程を受け持っています。

この歯車は、1分間に数万回転するというドリルに、動力を伝達するためのもの。製造にはミクロン単位の精度が求められ、切削には、回転数など、さまざまな設定が必要になるため、石原さんも、技術の習熟までには時間を要したといえます。

「今後は、さらなる技術の向上を目指すとともに、後輩たちの確かな助言ができるようになっていきたい」と目を輝かせていました。

また、趣味はドライブという石原さん。休日には愛車で市内外に出掛けているそうです。リフレッシュの時間も大切に、仕事も趣味も充実した日々を送ってくださいね。



市民俳壇

野の花を活けて影絵の冬障子

戸張町 柿沼しげ子

深々と会津追分雪女郎

榆木町 上野佐喜子

七草やトントントと妣に似せ

上野町 神山 忠夫

竹爆ぜる音峽揺するどんど焼き

引田 斎藤 良明

年明くる白き男体きらめけり

中田町 高内シヅエ

長い夜の孤独を癒やす深夜便

見野 松永 勉

欠伸する愛犬居りて小春かな

栄町一丁目 中荒井弘美

くず米を研ぐ手愛しき寒の水

中栗野 大塚 初江

市民歌壇

訪れる人の心に寄り添いて山ふところに蠟梅白う

入栗野 神山 和子

暖冬の影響受けし菜の花がひと足早く春を連れ来る

西沢町 安達 和子

枯れ草の間に赤き藪柑子人目に付かず数多実を付く

御成橋町二丁目 浅野 賀子

南天の赤き実八手の白き花競いて散歩の山裾飾る

日吉町 小川 豊治

小林 夏江選

名前(ふりがな)・住所を明記し、はがきメールで応募ください。締切は毎月20日(到着分)です。〒322-8601 今宮町1-6-88-1 メール koho@city.kanumajie.jp 広報広聴係(応募部門を明記)

布川 武男選



いちごいちえ通信 No.16

皆さんの周りのちょっと珍しい話題をご紹介します。



▲市民文化祭の賞状を手にするルツコさん(左)と久之さん(右)。

筆を執り合う親子

篠原 ルツコさん・^{ひさゆき}久之さん(上殿町)

今回紹介するのは、「第41回市民文化祭の「文芸部門」で、そつて表彰を受けた篠原さん親子です。母・ルツコさんの随筆作品「思いつくままには創作部門で準文芸賞を、息子・久之さん(ペンネーム翔有士)の「御見舞い」は詩部門で文芸賞を受賞しました。応募のきっかけは、さかのぼること6年前。掃除の際に、久之さんが、夫・^{くにお}國男さんを亡くしたときの心情を書いたルツコさんのメモを発見し、その文章に感銘を受け、文化祭への応募を勧めました。その際、久之さんも、初めて作った随筆を応募したのですが、結果は選外。悔しさ

^{かけり}を翔有士(久之)さんのブログ
<https://ameblo.jp/shinochan-100>

身近な情報をお寄せください

皆さんの周りに、誰かに伝えたくないような珍しい話題や楽しい話題はありませんか？

ぜひ下記までご連絡ください。

連絡先 鹿沼営業戦略課広報広聴係
☎(63)2128・FAX(63)2292
メール koho@city.kanuma.lg.jp

を覚え、小林守城氏に弟子入りし、詩を学びました。その後もそれぞれに作品の応募を続けましたが、今回初めて、2人そつての受賞となりました。現在87歳のルツコさん。創作活動に限らず、さまざまなことに積極的に取り組むことが若さを保つ秘訣だといひます。久之さんも間もなく退職を迎えますが「母には勇気づけられます。あと20年くらいは人生を楽しめるな、と感じる」と笑顔で語ってくれました。既に次回作の構想も練っており、創作意欲あふれるお二人。これからの活躍が楽しみです。

市民川柳

白石 洋選

無事だけを祈って老いの初詣

下奈良部町 小野口 博

新米はおかずいらないつや香り

東町三丁目 松永 治子

注射針悪魔に見える冬がきた

石橋町 滝野 里花

初投句載った載ったよ広報に

塩山町 森野 静雄

ネズミ年子孫繁栄子沢山

戸張町 福田 進亮

億の値がまぐろのロマンかきたてる

加園 池田 大

共存に山里分ける電気柵

下武子町 広田 順一

脳トレで若返りますまだ八十路

千渡 手塚 イチ

はがきの郵便料金にご注意ください

令和元年10月より、はがきの郵便料金が1通63円に変更されましたが、料金不足の応募が増えていきます。受け取りを拒否することもありますので、応募の際は郵便料金をご確認ください。